

# 鳥取市議会概要

平成25年度



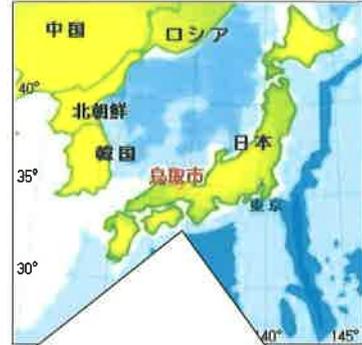
鳥取市議会

# I 市の概況

## 1. 位置

鳥取県の東北部に位置し、岡山、姫路からは100km、神戸、大阪、京都からは150kmの圏域にある。また、ロシア、中国、韓国のいずれの国とも距離的に近く、ナホトカより880km、釜山より480kmと、対岸貿易を行うのに、極めて有利な位置にある。

東経 134° 26' 37" (東端)  
133° 56' 56" (西端)  
北緯 35° 16' 6" (南端)  
35° 34' 11" (北端)



## 2. 地勢

市域は、東は岩美町及び一部兵庫県、西は湯梨浜町及び三朝町、南は八頭町、智頭町及び一部岡山県と接しており、北は日本海に面している。地形的には、県東部を北流して日本海に注ぐ県内三大河川の一つ、千代川が南北を縦断しており、この下流域に開けた鳥取平野のほぼ全域と、日本海沿岸に発達した海岸砂丘、中国山地に連なる山々とからなる。

## 3. 気候

冬季の積雪と年間降水日数が多いことに特徴があるが、沖合を流れる対馬暖流の影響により、冬季も比較的温暖である。年間の降雪日数は約40日であり、多いときには50～70cm程度の積雪を見ることもある。

## 4. 面積

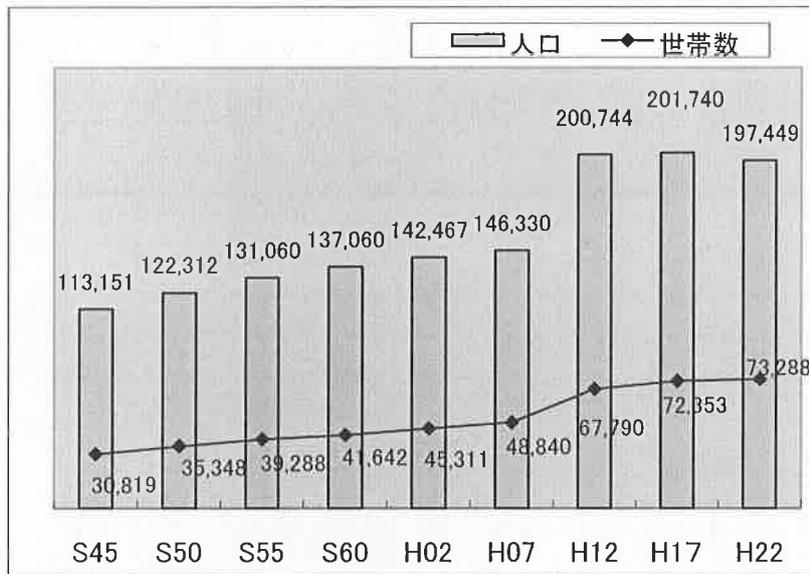
鳥取市の行政区域	765.66 km <sup>2</sup>
都市計画区域	266.63 km <sup>2</sup>
市街化区域	31.26 km <sup>2</sup>
市街化調整区域	146.76 km <sup>2</sup>

## 5. 市制施行

明治22年10月1日(全国で36番目)

## 6. 人口・世帯数

総人口の推移(国勢調査)



鳥取市総務課統計係資料

H25.4.1現在

男性	93,173 人
女性	100,409 人
合計	193,582 人

人口密度	253 人/km <sup>2</sup>
------	-----------------------

世帯数	77,085 世帯
-----	-----------

## 7. 就業者数 (国勢調査)

区 分	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
就 業 者 数	69,944	73,688	103,039	99,613	96,023
第 1 次 産 業	4,543	4,242	8,014	7,419	5,321
農 業	4,226	3,952	7,501	7,037	4,881
林 業	71	71	175	100	216
漁 業	246	219	338	282	224
第 2 次 産 業	21,440	21,820	31,642	25,616	20,825
鉱業、採石業、砂利採取業	26	21	64	25	16
建 設 業	5,643	7,088	11,519	9,655	7,136
製 造 業	15,771	14,711	20,059	15,936	13,673
第 3 次 産 業	43,844	47,339	62,754	64,934	61,790
電気・ガス・熱供給・水道業	463	481	601	506	469
情 報 通 信 業					1,338
運 輸 業、通 信 業	3,362	3,353	4,252	4,298	
運 輸 業、郵 便 業					3,203
卸 売 業、小 売 業	16,389	17,115	21,324	21,379	14,303
金 融 業、保 険 業	2,836	2,762	3,077	2,706	2,724
不 動 産 業、物 品 賃 貸 業	414	494	558	682	1,022
学 術 研 究、専 門・技 術 サ ー ビ ス 業					2,437
宿 泊 業、飲 食 サ ー ビ ス 業					5,026
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業、娯 楽 業					3,293
教 育、学 習 支 援 業					5,567
医 療、福 祉					11,393
複 合 サ ー ビ ス 事 業					770
サ ー ビ ス 業	16,794	19,494	27,760	29,989	5,297
公 務	3,586	3,640	5,182	5,374	4,948
分 類 不 能 の 産 業	117	287	629	1,644	8,087

## 8. 歴史的背景

日本一の鳥取大砂丘を有する「鳥取市」は、中国山地から日本海へ北流する千代川流域にひらけた鳥取平野に、古く城下町として生まれ、江戸時代は、鳥取藩池田家32万石の城下町として栄えた。

明治22年10月1日市制を施行し、以来、県都として、また、山陰地方東部の中核都市として、政治、経済、文化の中心となり発展をしてきた。

大正時代の千代川の度重なる氾濫、昭和18年の鳥取大地震、昭和27年の鳥取大火など幾度となく大災害に見舞われたが、その都度粘り強い市民の精神力と努力により立ち直ってきた。

その後、都市の近代化に積極的に取り組み、昭和53年に鳥取駅高架事業が、昭和55年には鳥取駅前土地区画整理事業が完成し、鳥取駅周辺の整備を行ったほか、平成11年3月には、産・学と調和のとれた住環境である鳥取新都市(ついのニュータウン)開発整備事業が完了した。

交通網の整備については、昭和42年の鳥取空港の完成、平成6年12月の智頭線の開通により首都圏や近畿圏とのアクセスが短縮されたほか、高速自動車道である鳥取自動車道が平成25年3月に全線開通し、待望の高速道路時代を迎えた。これにより、広域的な地域間の連携交流の活性化と企業誘致による雇用の拡大に取り組んでいる。また、平成22年10月に山陰海岸ジオパークが世界ジオパークに認定されたことや、同年11月にガイナール鳥取が山陰初のJリーグチームとしてJ2に昇格したことなどを背景に、本市の知名度が高まるさまざまな取り組みを進めている。

産業の振興については、地域産業の振興や企業誘致に積極的に取り組んでおり、電気機械工業を中心とした製造業が盛んであるほか、二十世紀梨や松葉ガニ、砂丘らっきょうなどの特産品を産する農林業の振興にも積極的に取り組んでいる。平成24年4月には、世界初となる全天候型「砂の美術館」がオープンし、鳥取自動車道の開通とともに観光振興の起爆剤として期待されている。

さらに、高齢化社会への対応として社会福祉施設等の整備・充実、文化施設として世界のおもちゃなどを展示した「わらべ館」及び鳥取市歴史博物館「やまびこ館」を整備したほか、教育面においては平成13年4月環境をテーマとした鳥取環境大学が開学した。同大学は、平成24年4月に県と市の共同設立による公立大学へ移行し、あわせて山陰初の経済学部が設置され、環境学部との2学部体制となった。

平成16年11月1日、鳥取県東部の6町2村との市町村合併により、山陰地方で初めて20万人都市となり、さらに平成17年10月1日には、特例市へ移行した。

第9次総合計画を策定し、まちづくりの目標である「人が輝き まちがきらめく 快適・環境都市鳥取」の実現に向け、山陰の発展をリードする中核都市としてさらなる発展を目指している。

時代	西暦	年号	鳥取市のあゆみ
戦国	1545	天文14	山名誠通 久松山に築城(因幡民談記による)
	1573	天正元	山名豊国 天守櫓築城(城下町鳥取誕生)
安土桃山	1581	天正 9	吉川経家 羽柴秀吉鳥取城包囲により落城
江戸	1617	元和 3	池田光政 姫路より城主として入城(32万石)
	1632	寛永 9	池田光仲 岡山より城主として入城(池田家初代)
	1867	慶応 3	池田慶徳 大政奉還(12代)
明治	1889	明治22	市制施行
	1896	29	鳥取40連隊設置
	1907	40	仁風閣建築(皇太子を迎える)
	1912	45	山陰鉄道 京都～出雲間(現在の山陰本線)全通
大正	1912	大正元	千代川氾濫による大洪水
	1915	4	上水道供給開始
	1918	7	千代川氾濫による大洪水
	1921	10	鳥取高等農学校(現在の鳥取大学農学部)開校
	1923	12	千代川氾濫による大洪水
	1925	14	駅前に温泉湧出
昭和	1930	昭和 5	千代川の大改修完成
	1943	18	鳥取大地震(M.7.2 死者1,025人)
	1949	24	鳥取大学発足
	1952	27	鳥取大火災(焼失面積1.6km <sup>2</sup> )
	1953	28	15村合併により市の行政基盤固まる(人口63千人から99千人へ)
	1955	30	鳥取砂丘天然記念物に指定
	1963	38	〃 国立公園に指定
	1964	39	市庁舎完成、釧路市と姉妹都市提携
	1967	42	鳥取空港完成
	1972	47	姫路市と姉妹都市提携
	1978	53	鳥取駅高架化完成
	1985	60	鳥取南バイパス、駅南広場完成、ジェット機就航 第40回国体(わかとり国体)開催
	1986	61	鳥取港一部供用開始
	1988	63	鳥取市人口14万人突破(7月23日) 鳥取テレトピア情報提供開始
平成	1989	平成元	市制施行100周年、'89鳥取・世界おもちゃ博覧会開催 市第2庁舎開庁 つのいニュータウン住宅地分譲開始 行政サービスセンター設置
	1990	2	韓国・清州市と姉妹都市提携 さざんか会館(福祉拠点)竣工

時代	西暦	年号	鳥取市のあゆみ
平	1991	3	鳥取砂丘の草原化対策に着手(除草実験・松の抜去) 障害者デイサービス開始 神谷清掃工場竣工
	1992	4	「生涯学習推進構想」策定
	1993	5	老人保健施設「やすらぎ」開設 重度障害者雇用事業所(千代三洋工業株式会社)開設
	1994	6	CATVによる市議会中継開始 あらゆる差別をなくする条例制定
	1994	6	市議会議員定数削減後の初選挙(36→32人) 智頭急行開業
	1995	7	岩国市と姉妹都市提携 市立病院竣工 養護老人ホーム「なごみ苑」開設 鳥取世界おもちゃ館「わらべ館」開館 市営サッカー場「バードスタジアム」開設 全国高等学校総合体育大会開催
	1996	8	知的障害者福祉工場(ウィズユー千代工場)開設
	1997	9	学習・交流センター鳥取開設 安蔵森林公園竣工 東部広域リファーレンいなば開設 中国横断自動車道姫路鳥取線「智頭～鳥取」に施行命令 インターネットホームページ開設
	1998	10	とっとり休養センター「レーク大樹」開設 市民活動等保険運用開始
	1999	11	農村型CATV開設(市内全域がCATVのエリアに) ファミリー・サポートセンター設立
	2000	12	鳥取市歴史博物館「やまびこ館」開館
	2001	13	鳥取市人口15万人突破(1月12日) 鳥取環境大学開校(公設民営方式) 鳥取市障害者福祉センター「さわやか会館」開館 第7次総合計画策定
	2002	14	鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」開設
	2003	15	個人情報保護制度スタート 市民活動推進センター「アクティブとっとり」開設 一般質問 一問一答制本格導入
	2004	16	国府町、福部村、河原町、用瀬町、佐治村、気高町、鹿野町及び青谷町を編入合併 市議会議員増員選挙 市役所駅南庁舎開庁

時代	西暦	年号	鳥取市のあゆみ	
平	2005	17	パレットとっとり開設 鳥取中央図書館開設 山陰初特例市へ移行 郡山市と姉妹都市提携 第8次総合計画策定	
	2006	18	砂丘に「砂の美術館」開設、第1期展示 白兔と河原の2箇所の「道の駅」開設 新鳥取市広域ケーブルテレビ網完成 新市域初の市議会議員選挙	
	2007	19	鳥取市教育センター開設 病後児保育施設「にじっこルーム」が市立病院内に開設	
	2008	20	鳥取市自治基本条例施行 湖南学園(中国地方初の小中一貫校)開校 砂の美術館第2期展示 来館者30万人突破	
	2009	21	中国横断自動車道姫路鳥取線(智頭～河原間)開通 2009鳥取・因幡の祭典 世界砂像フェスティバル 来場者35万人突破 山陰海岸ジオパークが「世界ジオパークネットワーク」の国内候補地に選定 砂の美術館第3期展示 来館者17万人突破	
	2010	22	中国横断自動車道姫路鳥取線 鳥取県内全区間 開通 鹿野往来交流館竣工 山陰海岸ジオパークが「世界ジオパークネットワーク」への加盟を認定される 砂の美術館第4期展示 来館者35万人突破 江山浄水場全面供用開始	
	成	2011	23	第9次総合計画策定 食のみやこ鳥取県販売拠点施設「わったいな」開設 第31回全国豊かな海づくり大会開催 殿ダム竣工
		2012	24	鳥取市の最大企業「三洋電機CE株式会社」が三洋電機株式会社に吸収合併される 鳥取環境大学公立大学法人化 世界発となる全天候型「砂の美術館」を開館 砂の美術館第5期展示 来館者52万人突破 市庁舎整備に関する住民投票
		2013	25	鳥取自動車道全線開通 鳥取市若葉台スポーツセンター開設

# Ⅱ 議 会

## 1. 議員

(1) 条例定数 32人  
平成14年3月26日定数条例制定、平成25年3月19日定数条例一部改正

(2) 現員数 36人(次回の一般選挙までの間)

(3) 党派別議員数 (単位:人)

党派	公明党	共産党	自民党	民主党	無所属
議員数	5	3	1	1	26

(4) 会派別議員数 (単位:人)

会派	新	結	清和会	公明党	共産党	無所属
議員数	10	9	7	5	3	2

(5) 年齢別議員数(H25.4.1現在) (単位:人)

年齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
議員数	1	12	21	2

(平均年齢 60.8歳)

(6) 当選回数別議員数 (単位:人)

当選回数	1	2	3	4	5	6	7
議員数	10	6	13	2	1	2	2

(7) 任期 平成22年12月17日～平成26年12月16日

## 2. 常任委員会

(1) 所管事項・定数 (単位:人)

委員会名	定数	所管事項
総務企画委員会	9	総務部、企画推進部、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項
福祉保健委員会	9	福祉保健部及び病院事業の所管に属する事項
文教経済委員会	9	経済観光部、農林水産部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項
建設水道委員会	9	都市整備部、環境下水道部及び水道事業の所管に属する事項

(2) 委員会の傍聴について 委員長の許可制

## 3. 議会運営委員会

(1) 定数 9人

(2) 開催時期 定例会招集日のおおむね1ヶ月前及び1週間前、臨時会招集日の1週間前、また、必要に応じ随時開催する。

(3) 委員会の傍聴について 委員長の許可制

#### 4. 特別委員会

(単位:人)

委員会名	定数	設置目的
市庁舎整備に関する調査特別委員会 (平成25年1月16日設置)	9	市庁舎整備に関する調査研究

#### 5. 諸会議

(単位:人)

会議名	定数	設置目的
全員協議会	36	議会運営その他について協議するため
議会広報委員会	7	議会の情報を広く市民に提供し、開かれた議会の推進を図るため
議会改革検討委員会	9	市民に、より信頼され開かれた議会を目指し、議会改革に係る調査研究及び提言を行うため

#### 6. 一般質問・質疑・討論

- (1) 一般質問を行う時期  
おおむね開会日3～4日目から5日間程度

##### 【参考】定例会の流れ

提案説明 → 休会 → 一般質問 → 質疑 → 委員会付託 → 委員会審査 → 委員長報告  
→ 討論 → 採決

- (2) 一般質問の形態  
2月議会……代表質問及び各個質問制  
6・9・12月議会…各個質問制
- (3) 発言通告期限  
一般質問……おおむね開会日3日前の正午まで(休日は除く)  
質疑……おおむね質疑日2日前の正午まで(休日は除く)  
討論……おおむね討論日の前日まで(休日は除く)
- (4) 質問者の数 制限無し
- (5) 発言時間(代表質問については平成25年2月定例会)  
一般質問……代表質問制…【会派均等割(10分)+(5分×会派人数)以内】  
各個質問制…【質問のみ20分以内】 \*2月議会は質問のみ15分以内  
質疑・討論……制限無し
- (6) 発言回数  
代表質問制……代表者3回まで  
各個質問制……制限なし(平成16年6月議会から一問一答制を導入)  
質疑……3回まで
- (7) 発言順位の決定方法  
代表質問制……大会派順(ただし、その都度議会運営委員会で協議)  
各個質問制……通告時に抽選  
質疑……通告順  
討論……反対討論・賛成討論を交互に
- (8) 発言通告の内容  
質問及び質疑…項目及び要旨  
討論……賛否・項目・要旨

## 7. 予算・決算の審査

### (1) 予算

当初予算は全議員36人で構成する予算審査特別委員会へ一括付託、補正予算は所管の常任委員会へ分割付託する。

### (2) 決算

決算議案は9月定例会に上程、議会選出監査委員(1人)を除く35人で構成する決算審査特別委員会へ一括付託し、9月定例会会期中に審査している。

## 8. 議案件数と内容

### 【市長提出議案(平成24年中)】

条例	予算・決算	その他	人事	合計
52	70	53	19	194

### 【議員・委員会提出議案(平成24年中)】

条例・会議規則	意見書・決議	動議	その他	合計
1	16	0	4	21

## 9. 請願・陳情

### (1) 請願

議会招集日の前日までに受理されたものをその議会(原則として定例会)に付議する。

本会議で、請願文書表を配付し、所管の委員会に付託し審査する。

委員会において請願の審査を終了したときは、議長に審査報告書を提出し、本会議で委員会報告・質疑・採決を行う。

### (2) 陳情

議会招集日の前日までに受理されたものを所管の委員会で審査する。

本会議での審査報告は行わない。

### (3) 平成24年中の処理状況(当該年中に提出されたもの)(単位:件)

	採択	不採択	継続審査	取り下げ	審査件数
請願	2	2	0	0	4
陳情	4	12	2	0	18

## 10. 情報公開の取り組み

### (1) 議会刊行物

刊行物	発行回数	部数	規格	配布先	編集方法等
会議録	年4回	50部	A4版	議員、図書館等	録音データ反訳・印刷を業者に委託(事務局で校正)次期定例会までに配布
議会報	年4回	68,700部	A4版	市内全世帯(行政広報に折り込み)、交際市等	編集委員会で掲載内容、レイアウト等を協議し、事務局で原稿を作成(掲載項目の選択は編集委員が行う)
議会概要	年1回	700部	A4版	視察市等	事務局が原稿を作成
市政概要	年1回	200部	A4版	議員、各部局庶務担当課等	各部課(局)で原稿作成、事務局が原稿を編集

(2) 議会ホームページ

鳥取市ホームページ内に議会ホームページを開設し、議会に関する各種情報を提供。

～コンテンツは次のとおり～

会議録／一般質問の通告／おしらせ／会議予定／議会のしくみ／視察受入状況／議会概要／市政の概要／議員名簿／傍聴・中継／請願・陳情／議会だより／会議の結果／視察の報告／議会Q & A  
リンク：提案された議案／市長の提案説明／当初・補正予算／質問への対応

会議録は平成10年2月第1回臨時会、議会報は平成13年3月定例会号以降の閲覧が可能。

(3) 議会中継(平成6年3月定例会より)

本会議のうち、当初予算の提案説明と毎定例会の一般質問をCATVで生中継で放映。再放送は、中継日の午後7時から行っている。

(4) 情報公開条例(平成11年10月1日施行)

議会も実施機関に含まれている。

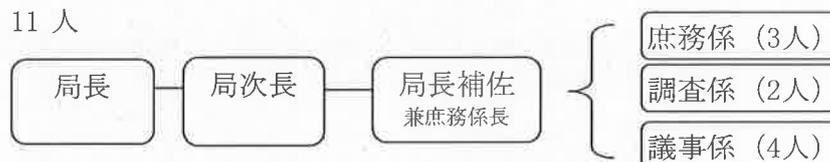
(5) 個人情報保護条例(平成15年4月1日施行)

議会も実施機関に含まれている。

### 1 1. 議会事務局

(1) 現員数 11人

(2) 組織



### 1 2. 議会図書室

(1) 蔵書数 約850冊

その他、定期購読誌、各種新聞等、議会中継録画ビデオテープ・DVD

### 1 3. 報酬・費用弁償等

(1) 議員報酬(例月・期末)

● 月額報酬 (単位:円)

役職	月額
議長	584,000
副議長	513,000
議員	475,000

● 期末手当 (平成23年4月1日改定)

支給月	内訳
6月	報酬月額×145÷100×1.4
12月	報酬月額×145÷100×1.55

[参考]

(単位:円)

役職	月額
市長	1,026,000
副市長	850,000
教育長	722,000

(2) 旅費

(単位:円)

視察項目別	金額
一般行政視察	130,000
委員会行政視察	—
議会運営委員会	90,000
特別委員会	90,000
常任委員会	90,000

\*上記の金額は一人当たりの上限額

(単位:円)

宿泊料及び日当		金額
宿泊料	甲地方	14,800
	乙地方	13,300
日当		3,000

\*宿泊料は、一人一夜当たり、日当は、一人一日当たり

(3) 費用弁償

支給しない。

(4) 政務活動費(平成13年3月23日条例制定、平成25年2月22日条例一部改正)

1人月額30,000円(年額360,000円)、半期ごとに会派又は会派に属さない議員に交付する。

## 14. 行政視察受入状況

平成24年度

月日	都道府県及び市町村名	視察団体名等	調査事項
5/24	神奈川県 横須賀市	研政	100円循環バス運行事業について 公園・広場芝生化事業について
5/7	東京都 大田区	大田区議会民主党	小学校の芝生化について
5/7	東京都 品川区	民主・改革ネット	小学校の芝生化について
5/9	長野県 飯田市	公明党	人口増加対策について
5/16	岡山県 岡山市	自由民主党岡山市議団・ 無所属の会	HOTトライアングル事業について
5/17	岩手県 盛岡市	無所属	市が開設したインターネットショップの経過、現状及び 今後の展望について 産業振興における「産学官連携」の現状と今後の展望に ついて
5/18	東京都 多摩市	公明党	学校給食センターについて 人口増加、若者定住促進、商店街の活性化について
6/25	広島県 呉市	たちあがれ日本の会	市庁舎整備について
6/29	東京都 あきる野市	政和会	人口増加対策について
7/3	三重県 伊賀氏	広報委員会	広報委員会のあり方について 議会だよりについて
7/4	石川県 羽咋市	総務文教常任委員会	鳥取市スマート・グリッド・タウン構想について 市公式ネットショッピングモール「とっとり市について」
7/5	愛知県 瀬戸市	リベラル	市庁舎移転に伴う住民投票について
7/9	静岡県 静岡市	静友クラブ	産学官連携推進事業について
7/12	神奈川県 横浜市	みんなの党	市庁舎整備について
7/19	岐阜県 恵那市	総務文教委員会	定住対策の取り組みについて
7/23	福島県 郡山市	環境経済常任委員会	企業立地の取り組みについて チャレンジショップの取り組みについて
7/31	愛知県 岡崎市	ゆうあい21	協働のまちづくりについて
8/2	福岡県 北九州市	ハートフル北九州	公園の芝生化について 鳥取市ダイエー跡地への庁舎移転について
8/21	秋田県	秋田県市議会議長会	議会運営について 公園の芝生化について
8/29	大分県 大分市	新市民クラブ	学校グラウンドの芝生化について
10/11	岐阜県 土岐市	新世クラブ	くる梨バスについて
10/23	静岡県 浜松市	環境経済委員会	雇用創造戦略方針について 「とっとり市」を活用した産業振興策について
11/1	千葉県 館山市	新生クラブ	直売施設「海鮮市場からいち」の運営について
11/6	東京都 八王子市	八王子・生活ネットワー ク	スマート・グリッド・タウン構想について
11/6	栃木県 矢板市		「若葉台地区スマートグリッドタウン実証事業」
11/7	栃木県 真岡市	夢ネット21	協働のまちづくりについて
11/8	広島県 呉市	たちあがれ日本の会、日 本共産党呉市議議会議員 団、洗濯の会	庁舎建設から耐震化への方針転換について
11/12	千葉県 八千代市	政誠会	協働のまちづくり、自治基本条例について 地産地消推進の取り組みについて
11/13	滋賀県 草津市	産業建設常任委員会	中心市街地活性化基本計画について 鳥取駅前太平線再プロジェクトについて
11/19	福島県 郡山市	創風会	福祉コーディネーター事業について
11/20	滋賀県 栗東市	環境建設常任委員会	とっとり出合いの森について
1/18	栃木県 宇都宮市	うつのみや維新の会	鳥取駅周辺再生基本事業計画について 100円循環バスくる梨電子マネー導入について
1/22	静岡県 浜松市	公明党	とっとり若者インターンシップ事業について 賃貸型工場設置補助金について

月日	都道府県及び市町村名		視察団体名等	調査事項				
1/29	岡山県	笠岡市	公明党	企業立地の取り組みについて				
1/29	岡山県	浅口市	公明党	企業立地の取り組みについて				
3/26	東京都	荒川区	公明党	若桜街道商店街活性化事業計画について				
年度別小計(H24年度)			都道府県	市	区	町村	件数	人数
			0	33	5	0	36	181

### 平成23年度

月日	都道府県及び市町村名		視察団体名等	調査事項				
4/25	長野県	上田市	ネットワーク上田	学校給食の調理民間委託について				
5/25	滋賀県	守山市	総合計画検討特別委員会	鳥取市地域公共交通総合連携計画の取組について				
5/27	富山県	滑川市	総務文教消防委員会	認定子ども園について				
6/2	徳島県	吉野川市	麻植会、公明党	認定外保育施設の利用助成について				
6/10	大阪府	枚方市	公明党	業務継続計画（BCP）について				
7/6	東京都	調布市	自由民主党創政会	「鳥取方式」による芝生化事業（保育園・公園）について				
7/12	愛知県	岡崎市	自民清風会	山陰海岸ジオパークについて				
7/13	鹿児島県	鹿屋市	産業建設委員会	企業立地の取り組みについて グリーンツーリズム等体験型観光の取り組みについて				
7/21	東京都	稲城市	公明党	校庭の芝生化について				
7/27	熊本県	荒尾市	市民福祉常任委員会	認可外保育施設の利用助成について				
8/2	千葉県	野田市	政清会	鳥取方式（R）による保育園庭芝生化事業について				
8/24	長野県	松本市	共産党	自然エネルギーを活用する各種施策について ごみ減量への各種取り組みについて				
8/25	愛知県	春日井市	市民連合	学校2学期制について				
10/3	大阪府	寝屋川市	議会運営委員会	議会運営全般について 議員質問対応調書について				
10/4	埼玉県	北本市	総務文教常任委員会	人口増加対策について				
10/7	宮崎県	都城市	文教厚生委員会	鳥取市立中央図書館整備事業について				
10/12	愛知県	みよし市	みよし未来の会	学校芝生化について				
10/17	北海道	岩見沢市	総務常任委員会	学校における鳥取方式の芝生化について				
10/19	東京都	八王子市	文教経済委員会	学校図書館司書の役割について 学校図書館と市立図書館の連携について				
10/20	長野県	塩尻市	経済建設委員会	鬼入道グリーンツーリズムについて				
10/31	東京都	渋谷区	文教経済委員会	教育ビジョン「めざす子ども像」について 少人数教育について 鳥取方式による校庭の芝生化について				
11/8	福岡県	筑紫野市	文教福祉常任委員会	校庭の芝生化事業について				
11/9	東京都	文京区	総務区民委員会	人口増加対策について 商店街振興と子育て支援の共同事業について				
11/10	静岡県	静岡市	中山間地活性化及び有度山整備促進特別委員会	中山間地域振興の取り組みについて 携帯電話の不感地域解消の取組について				
11/14	福井県	越前市	公明党	芝生化事業について				
11/15	愛知県	一宮市	企画総務委員会	地域公共交通について				
11/16	山口県	宇部市	文教民生委員会	新エネルギー導入の取り組みについて 「鳥取方式」による芝生化の概要と効果について				
11/17	北海道	函館市	民生常任委員会	地域・福祉コーディネーターについて				
11/21	鳥取県	米子市	蒼生会	急傾斜地対策事業について 橋りょう等の長寿命化対策事業について 公共施設の耐震化事業について				
1/27	山梨県	南アルプス市	公明党	鳥取方式（R）による保育園庭芝生化事業について				
2/9	福島県	郡山市	新政会	水道用膜ろ過装置について				
3/28	広島県	呉市	同志会	地産地消推進事業について				
3/28	千葉県	千葉市	公明党	芝生化事業について				
年度別小計(H23年度)			都道府県	市	区	町村	件数	人数
			0	31	2	0	33	247

# 15. 定例会日程

【平成24年】

## 2月定例会

日	曜日	議事日程
2/24	金	開会・会期の決定・提案説明 予算審査特別委員会設置 予算審査特別委員会（正副委員長互選）
25	土	休 会
26	日	休 会
27	月	一般質問（代表質問）
28	火	一般質問（代表質問） 先議分質疑・委員会付託
29	水	常任委員会（先議審査・議案説明） 予算審査分科会
3/1	木	常任委員会（先議審査・議案説明） 予算審査分科会
2	金	先議（委員長報告・討論・採決） 一般質問（各個質問）
3	土	休 会
4	日	休 会
5	月	一般質問（各個質問）
6	火	一般質問（各個質問）追加提案 質疑・委員会付託
7	水	予算審査特別委員会
8	木	常任委員会・予算審査分科会
9	金	常任委員会・予算審査分科会
10	土	休 会
11	日	休 会
12	月	常任委員会・予算審査分科会
13	火	常任委員会・予算審査分科会
14	水	常任委員会・予算審査分科会
15	木	常任委員会・予算審査分科会
16	金	予算審査特別委員会
17	土	休 会
18	日	休 会
19	月	予算審査特別委員会
20	火	休 会
21	水	委員長報告・討論・採決
22	木	追加提案・質疑・討論・採決・閉会
計		28日間

## 6月定例会

日	曜日	議事日程
6/8	金	開会・会期の決定・提案説明
9	土	休 会
10	日	休 会
11	月	一般質問
12	火	一般質問
13	水	常任委員会（議案説明）
14	木	常任委員会
15	金	一般質問
16	土	休 会
17	日	休 会
18	月	一般質問
19	火	一般質問 質疑・委員会付託
20	水	常任委員会
21	木	常任委員会
22	金	常任委員会
23	土	休 会
24	日	休 会
25	月	委員長報告・討論・採決・閉会
計		18日間

## 9月定例会

日	曜日	会議内容
9/7	金	開会・会期の決定・提案説明 決算審査特別委員会の設置 決算審査特別委員会（正副委員長互選）
8	土	休 会
9	日	休 会
10	月	休 会
11	火	一般質問
12	水	一般質問
13	木	常任委員会 （議案説明（決算認定除く）請願・陳情審査）
14	金	一般質問
15	土	休 会
16	日	休 会
17	月	休 会
18	火	一般質問
19	水	一般質問・質疑・委員会付託
20	木	常任委員会（議案審査（決算認定除く））
21	金	常任委員会（議案審査（決算認定除く））
22	土	休 会
23	日	休 会
24	月	常任委員会
25	火	委員長報告・討論・採決（決算認定除 決算審査特別委員会（監査意見・質疑）
26	水	決算審査特別委員会（総括質疑）
27	木	決算審査分科会（議案説明・審査）
28	金	休 会
29	土	休 会
30	日	休 会
10/1	月	決算審査特別委員会 （分科会長報告・討論・採決）
2	火	休 会
3	水	委員長報告・討論・採決・閉会
計		27日間

## 12月定例会

日	曜日	議事日程
12/4	火	開会・会期の決定・提案説明
5	水	休 会
6	木	一般質問・議員提出議案
7	金	一般質問
8	土	休 会
9	日	休 会
10	月	常任委員会（議案説明）
11	火	常任委員会（議案説明）
12	水	一般質問
13	木	一般質問
14	金	追加提案・質疑・委員会付託
15	土	休 会
16	日	休 会
17	月	常任委員会
18	火	常任委員会
19	水	常任委員会
20	木	委員長報告・討論・採決・閉会
計		17日間

【平成23年】

2月定例会

日	曜日	議事日程
2/25	金	開会・会期の決定・提案説明・予算審査特別委員会設置、予算審査特別委員会（正副委員長互選）
26	土	休 会
27	日	休 会
28	月	一般質問（代表質問）
1	火	一般質問（代表質問） 先議分質疑・委員会付託
2	水	委員会（先議審査・議案説明）・予算審査分科会
3	木	委員会（先議審査・議案説明）・予算審査分科会
4	金	先議（委員長報告・討論・採決） 一般質問（各個質問）
5	土	休 会
6	日	休 会
7	月	一般質問（各個質問）
8	火	一般質問（各個質問） 追加提案・質疑・委員会付託
9	水	予算審査特別委員会
10	木	委員会・予算審査分科会
11	金	委員会・予算審査分科会
12	土	休 会
13	日	休 会
14	月	委員会・予算審査分科会
15	火	委員会・予算審査分科会
16	水	委員会・予算審査分科会
17	木	委員会・予算審査分科会
18	金	予算審査特別委員会
19	土	休 会
20	日	休 会
21	月	休 会
22	火	予算審査特別委員会
23	水	委員長報告・討論・採決・閉会
計		27 日 間

9月定例会

日	曜日	議事日程
2	金	開会・会期の決定・提案説明・決算審査特別委員会の設置、決算審査特別委員会（正副委員長互選）
3	土	休 会
4	日	休 会
5	月	一般質問
6	火	一般質問
7	水	常任委員会（議案説明（決算認定除く）請願・陳情審査）
8	木	一般質問
9	金	休 会
10	土	休 会
11	日	休 会
12	月	一般質問
13	火	一般質問・質疑・委員会付託
14	水	常任委員会（議案審査（決算認定除く））
15	木	常任委員会（議案審査（決算認定除く））
16	金	常任委員会
17	土	休 会
18	日	休 会
19	月	休 会
20	火	委員長報告・討論・採決（決算認定除く）・決算審査特別委員会
21	水	決算審査特別委員会（総括質疑）
22	木	決算審査分科会（議案説明・審査）
23	金	休 会
24	土	休 会
25	日	休 会
26	月	決算審査分科会
27	火	決算審査分科会
28	水	決算審査特別委員会（分科会長報告・討論・採決）
29	木	決算審査特別委員会
30	金	委員長報告・討論・採決・閉会
計		29 日 間

6月定例会

日	曜日	議事日程
13	月	開会・会期の決定・提案説明 議員定数等に関する調査特別委員会設置
14	火	休会（議案調査）
15	水	休会（議案調査）
16	木	一般質問
17	金	一般質問
18	土	休 会
19	日	休 会
20	月	委員会（議案説明）
21	火	一般質問
22	水	一般質問
23	木	一般質問・質疑・委員会付託
24	金	委員会
25	土	休 会
26	日	休 会
27	月	委員会
28	火	委員会
29	水	委員長報告・討論・採決・閉会
計		17 日 間

12月定例会

日	曜日	議事日程
6	火	開会・会期の決定・提案説明
7	水	休会（議案調査）
8	木	一般質問
9	金	一般質問
10	土	休 会
11	日	休 会
12	月	委員会（議案説明）
13	火	委員会（議案説明）
14	水	一般質問
15	木	一般質問
16	金	一般質問・追加提案・質疑・委員会付託 選挙管理委員会委員・補充員の選挙
17	土	休 会
18	日	休 会
19	月	委員会
20	火	委員会
21	水	委員会
22	木	委員長報告・討論・採決・閉会
計		17 日 間

## 16. 議員名簿

議長 湯口史章  
副議長 房安光

(平成25年5月1日現在)

議席	氏名	期数	会派	常任委員会				議運	特委 庁舎	協議の場		東部 広域	八頭 環境
				総務	福祉	文教	建設			広報	改革		
1	田中文子	1	共			●							
2	石田憲太郎	1	公		●					副			
3	平野真理子	1	公	副						●			
4	金谷洋治	2	清			正				●	●		
5	太田縁	1	無		●								
6	長坂則翁	2	無	●									
7	椋田昇一	1	結		●		●	●	●				
8	木村和久	1	結			副					●	●	
9	島谷龍司	1	新		副		●				●		
10	寺坂寛夫	1	新	●				●					
11	砂田典男	1	新			●	●						
12	山田延孝	1	新				副						●
13	伊藤幾子	2	共		●			●	副				
14	桑田達也	3	公				●	副	●				
15	田村繁巳	3	公		正							●	
16	下村佳弘	3	清		●			●	●				
17	湯口史章	3	清	●								●	
18	中島規夫	3	清				●	正					
19	中村晴通	2	結				正	●					●
20	児島良	2	結			●		●		●	●		
21	川瀬滋子	2	結	●								●	
22	有松数紀	3	新	正				●	●			●	
23	房安光	3	新		●							●	
24	中西照典	3	新			●			正				
25	角谷敏男	7	共				●				●	●	
26	谷口秀夫	3	公			●						●	
27	上紙光春	3	清	●									●
28	吉田博幸	3	清				●		副				
29	高見則夫	4	清			●					●	●	
30	寺垣健二	4	結		●								
31	橋尾泰博	6	結				●		●				
32	両川洋々	6	結				●					●	
33	上田孝春	7	結	●									
34	森本正行	3	新				●			●	正	●	
35	入江順子	3	新	●						正			
36	上杉栄一	5	新			●					●	●	

※ (会派)  
新-新  
結-結  
清-清和会  
公-公明党  
共-共産党  
無-無所属

(常任委員会)  
総務-総務企画委員会  
福祉-福祉保健委員会  
文教-文教経済委員会  
建設-建設水道委員会  
  
議運-議会運営委員会

(特別委員会)  
庁舎-市庁舎整備に関する調査特別委員会  
(協議の場)  
広報-議会広報委員会  
改革-議会改革検討委員会

東部広域-鳥取県東部広域行政管理組合議会  
八頭環境-八頭環境施設組合議会

# Ⅲ 行 政

## 1. 平成25年度 重要課題別の主な取り組み（24年度2月補正経済対策分を含む）

### （1）地域経済の活性化・雇用対策の強化

- ① 経済観光部所管の中小企業金融対策・企業立地促進関連貸付金総額を大幅に拡充（制度融資資金、企業立地促進資金貸付金など）  
（24年度65.3億円→25年度76.3億円16.8%増）
- ② 経済観光部所管の産業育成・雇用対策関連補助金総額を拡充（企業立地促進補助金、スマートグリッド推進事業、賃貸型工場設置補助など）  
（24年度8.2億円→25年度8.6億円4.9%増）
- ③ 河原インター山手工業団地分譲推進事業  
（24年度0.8億円→25年度5.3億円）
- ④ 「快適・環境都市鳥取」雇用創造プラン人材育成研修受講奨励金、企業が求める人材確保推進事業  
（24年度0円→25年度2.6千万円）
- ⑤ 緊急雇用創出事業を活用した取り組み。新規雇用179人数（内パート80人含む）  
（25年度3.5億円）
- ⑥ 農林漁業者の加工製造販売まで取り組みに対して助成、とっとり発!6次産業化総合支援事業  
（24年度0.4千万円→25年度1.2千万円）  
森林整備加速化・林業再生事業補助  
（24年度0円→25年度1.7億円）
- ⑦ LED商品の優位性を高める試験費等の産業活性化事業に助成  
（24年度0円→25年度4.5百万円）

### （2）にぎわいと交流のあるまちづくり

- ① 世界初の常設施設で「砂像のまち鳥取市」の推進  
（24年度1.9億円→25年度2.2億円）
- ② 「全国都市緑化とっとりフェア」の事業負担金  
（24年度2.2億円→25年度3.8億円）
- ③ 戎町にぎわい創出拠点整備事業  
（24年度1.2千万円→25年度1.5億円）  
街なか居住推進事業（まちなか個人住宅取得支援、空き家等対策助成）  
（24年度0円→25年度3.5百万円）
- ④ 環日本海交流の推進（環日本海経済交流サポートセンター、国際観光物産センターの開設に係る経費）  
（24年度0.6千万円→25年度4.7千万円）
- ⑤ エンジン02鳥取開催事業費、大伴家持和歌CD制作事業費  
（24年度0円→25年度9百万円）
- ⑥ 鳥取市UJIターン若者就職奨励金、地元大学等卒業生就職奨励金  
（24年度0円→25年度3.9千万円）
- ⑦ 100円循環バス「くる梨」緑コースの新設  
（24年度2.1千万円→25年度2.4千万円）
- ⑧ 鳥取駅バリアフリー化整備事業費（JR鳥取駅トイレ改修補助）  
（24年度0円→25年度1.7千万円）
- ⑨ 都市再生整備事業（JR用瀬駅跨線橋整備）  
（24年度0円→25年度7.5千万円）
- ⑩ 看護師等養成機関設置事業、看護職員実習指導者養成支援事業  
（24年度0円→25年度4.8百万円）
- ⑪ 地方道路整備交付金事業（扇幸町1号線他）  
（24年度9.4億円→25年度11.4億円）

- ⑫ 鳥取自動車道関連事業費（大和地区多目的広場、誘導看板の設置）  
（24年度0円→25年度7.5千万円）

### （3）安全・安心で豊かな市民生活

- ① 鳥取消防署東町出張所移転整備事業  
（24年度0円→25年度1.3億円）
- ② 学校施設、保育園の改築・耐震補強を重点的に推進学校・保育園施設関係  
（24年度14校3園分、26.3億円→25年度11校5園分29.7億円、12.9%増）
- ③ 生活保護費の激増  
（21年度28億円、22年度32億円、23年度36億円、24年度38億円→25年度42億円）  
生活保護適正実施推進事業  
（24年度0.2千万円→25年度3.4千万円）  
小児特別医療助成の拡充（中学校卒業まで対象拡大の継続24年度6.2億円→25年度6.6億円）  
など合併後最大の扶助費  
（24年度151億円→25年度157億円）
- ④ 民間の保育環境の充実を目的に3歳児対応保育士追加配置へ助成  
（24年度0円→25年度1.7千万円）
- ⑤ 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種費の全額公費助成継続と子宮頸がんは対象拡大  
（対象学年と中学校1年生から小学校6年生へ）  
（24年度1.9億円→25年度2.0億円）
- ⑥ 再生可能エネルギーの推進を図るため、住宅用自然エネルギー導入補助金の1kw単価を24当初3.4万円→257.5万円へ大幅な増額  
（24年度0.5億円→25年度1.4億円）  
メガソーラー推進事業  
（24年度0円→25年度2.5千万円）
- ⑦ 市民の居住環境の向上と住宅投資促進の一環として個人住宅のリフォームに対して財政支援  
（25年度2.0千万円継続）
- ⑧ 専任の学校図書館司書を全校に一名配置  
（24年度1.0億円→25年度1.1億円）
- ⑨ 学校生活や学習支援の指導充実を図るため、特別支援教育支援員を拡充24年度23人→25年度25人  
（24年度2.9千万円→25年度3.7千万円）
- ⑩ 通学路安全対策事業費  
（24年度0円→25年度3千万円）  
防犯灯LED化事業  
（24年度0円→25年度4百万円）

### （4）庁舎整備

- 市庁舎整備の推進（庁舎整備調査検討業務等）  
（24年度0.3千万円→25年度1.4千万円）

## 2. 平成25年度予算【総括表】

(単位:千円)

	25年度	構成比	伸率	24年度	構成比
予 算 総 額	156,649,604	100.0	0.2	156,302,281	100.0
1 一 般 会 計	85,810,000	54.8	△ 2.6	88,133,000	56.4
2 特 別 会 計	41,069,242	26.2	5.4	38,947,606	24.9
土地区画整理費	318,891	0.2	△ 16.5	381,717	0.2
簡易水道事業費	1,427,834	0.9	13.8	1,254,981	0.8
公設地方卸売市場事業費	36,365	0.0	△ 18.2	44,473	0.0
駐車場事業費	25,075	0.0	△ 6.7	26,875	0.0
国民健康保険費	20,183,628	12.9	3.4	19,527,863	12.5
高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費	6,712	0.0	△ 0.8	6,763	0.0
住宅新築資金等貸付事業費	53,516	0.0	△ 5.1	56,394	0.0
土地取得費	1,086	0.0	△ 24.8	1,444	0.0
墓苑事業費	26,685	0.0	11.4	23,953	0.0
介護保険費	16,946,817	10.8	8.6	15,605,003	10.0
財産区管理事業費	6,451	0.0	△ 39.0	10,571	0.0
温泉事業費	56,591	0.0	△ 1.3	57,308	0.0
観光施設運営事業費	69,685	0.0	0.9	69,031	0.0
介護老人保健施設事業費	81,811	0.1	0.0	81,811	0.1
後期高齢者医療費	1,828,095	1.2	1.6	1,799,419	1.2
3 企 業 会 計	29,770,362	19.0	1.9	29,221,675	18.7
水道事業	5,725,646	3.7	△ 0.7	5,764,742	3.7
工業用水道事業	20,202	0.0	△ 34.2	30,722	0.0
下水道等事業	15,076,974	9.6	△ 0.2	15,113,295	9.7
病院事業	8,947,540	5.7	7.6	8,312,916	5.3

### 3. 平成25年度予算【一般会計内訳】

(歳入)

(単位:千円)

科 目	25年度	構成比	伸 率	24年度	構成比	伸 率
歳 入 総 額	85,810,000	100.0	△ 2.6	88,133,000	100.0	4.1
I. 自主財源	35,382,916	41.2	△ 6.1	37,666,296	42.7	10.0
1. 市税	22,515,000	26.2	△ 4.7	23,622,000	26.8	2.2
2. 分担金及び負担金	1,609,901	1.9	18.7	1,356,537	1.5	2.8
3. 使用料及び手数料	1,553,192	1.8	3.9	1,495,341	1.7	10.9
4. 財産収入	69,302	0.1	17.0	59,256	0.1	△ 7.4
5. その他	9,635,521	11.2	△ 13.5	11,133,162	12.6	32.9
II. 依存財源	50,427,084	58.8	△ 0.1	50,466,704	57.3	0.0
1. 地方交付税	24,071,499	28.1	3.7	23,205,156	26.4	2.7
2. 地方特例交付金	91,914	0.1	△ 13.7	106,552	0.1	△ 69.3
3. その他交付金	2,913,202	3.4	△ 5.5	3,082,000	3.5	2.4
4. 国・県支出金	16,341,469	19.0	7.0	15,273,596	17.3	△ 5.7
5. 市債	7,009,000	8.2	△ 20.3	8,799,400	10.0	6.1
(1) 通常債	3,099,000	3.6	△ 39.6	5,129,400	5.8	25.5
(2) 特例債	3,910,000	4.6	6.5	3,670,000	4.2	△ 12.8

(歳出)

科 目	25年度	構成比	伸 率	24年度	構成比	伸 率
歳 出 総 額	85,810,000	100.0	△ 2.6	88,133,000	100.0	4.1
(目的別内訳)						
1. 議会費	534,799	0.6	△ 2.5	548,642	0.6	△ 10.6
2. 総務費	7,159,599	8.3	△ 13.0	8,231,233	9.3	23.1
3. 民生費	28,909,792	33.7	3.9	27,822,545	31.6	0.4
4. 衛生費	6,484,170	7.6	△ 4.0	6,752,200	7.7	△ 5.1
5. 農林水産業費	3,292,156	3.8	△ 11.4	3,714,037	4.2	8.6
6. 商工費	10,771,872	12.6	13.9	9,453,640	10.7	10.2
7. 土木費	7,170,433	8.4	△ 8.4	7,824,581	8.9	△ 1.7
8. 消防費	3,265,672	3.8	26.9	2,573,710	2.9	2.5
9. 教育費	6,836,486	8.0	△ 28.5	9,558,909	10.8	19.9
10. 災害復旧費	59,100	0.1	0.0	0	0.0	0.0
11. 公債費	11,295,921	13.2	△ 2.8	11,623,503	13.2	△ 4.0
12. 予備費	30,000	0.0	0.0	30,000	0.0	1400.0
(性質別内訳)						
1. 消費的経費	48,916,261	57.0	0.6	48,622,276	55.2	1.4
(1) 人件費	11,718,081	13.7	△ 1.6	11,913,138	13.5	0.2
(2) 維持・物件費	11,598,925	13.5	△ 1.1	11,722,275	13.3	△ 0.7
(3) 扶助費	15,690,725	18.3	4.2	15,062,789	17.1	0.3
(4) 補助費等	9,908,530	11.5	△ 0.2	9,924,074	11.3	7.5
2. 投資的経費	6,633,909	7.7	△ 28.3	9,247,061	10.5	32.5
(1) 普通建設事業費	6,574,809	7.7	△ 28.9	9,247,061	10.5	32.5
(ア) 補助分	2,327,684	2.7	△ 45.1	4,237,837	4.8	5.8
(イ) 単独分	4,040,422	4.7	△ 15.6	4,788,623	5.4	73.1
(ウ) その他	206,703	0.2	△ 6.3	220,601	0.3	7.1
(2) 災害復旧事業費	59,100	0.1	—	0	0.0	—
3. 公債費	11,295,671	13.2	△ 2.8	11,623,253	13.2	△ 4.0
4. 出資・貸付・積立金	7,945,736	9.3	△ 5.0	8,367,539	9.5	20.0
5. 繰出金	11,018,423	12.8	7.3	10,272,871	11.7	△ 3.7

#### 4. 財政の主要指標

(単位:千円)

区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
歳 入	総 額	82,675,493	86,465,924	90,157,385	92,613,697	91,323,846
歳 出	総 額	81,814,971	82,031,593	88,297,399	91,141,022	88,988,508
歳 入	歳 出 差 引 額	860,522	4,434,331	1,859,986	1,472,675	2,335,338
翌年度へ繰越すべき財源		187,750	3,269,397	426,429	240,130	383,889
実 質 収 支		672,772	1,164,934	1,433,557	1,232,545	1,951,449
単 年 度 収 支		△ 281,159	492,162	268,623	△201,012	718,904
積 立 金		525	194,132	313,264	333,127	457,493
繰 上 償 還 金		591	311,431	715,943	664,970	38,053
積立金取崩し額		0	0	0	0	10,000
実質単年度収支		△ 280,043	997,725	1,297,830	797,085	1,204,450
基準財政収入額		21,448,061	21,031,517	20,565,274	18,977,865	19,463,962
基準財政需要額		37,911,322	38,814,688	38,174,118	37,497,566	37,179,181
標準財政規模		48,300,364	51,235,188	51,108,776	52,386,754	51,594,062
財政力指数		0.567	0.559	0.549	0.529	0.523
実質収支比率		1.3%	2.3%	2.8%	2.4%	3.8%
実質公債費比率		17.7%	17.8%	17.3%	16.7%	16.0%
積立金 現在高	財政調整基金	88,315	282,447	595,711	928,838	1,376,331
	そ の 他	6,590,765	7,228,999	7,684,717	9,909,314	9,991,284
地方債現在高		120,860,060	116,054,982	112,338,183	109,003,136	106,217,513
債務負担行為額		6,970,636	6,608,787	5,763,837	4,063,364	7,895,477
經常収支比率		84.9%	84.4%	84.9%	80.9%	82.9%

## 鳥取市民憲章（平成21年10月1日制定）

鳥取砂丘をのぞみ千代川がながれる歴史あるふるさと鳥取市。  
わたくしたち鳥取市民は、このめぐまれた自然と因幡の伝統文化を誇りとし、  
未来に向けて心ゆたかに生きるため、ここに憲章をさだめます。

- 1 笑顔で親切、明るいまちをつくれます。
- 1 礼儀正しく、さわやかなまちをつくれます。
- 1 力をあわせ、元気あふれるまちをつくれます。
- 1 自然を愛し、美しいまちをつくれます。
- 1 郷土に誇りをもち、心ゆたかなまちをつくれます。

## 都 市 宣 言

世界平和都市宣言	（昭和33年 3月29日制定）
交通安全都市宣言	（昭和37年 3月26日制定）
暴力追放都市宣言	（昭和38年10月11日制定）
飲酒運転追放都市宣言	（昭和47年 9月22日制定）
暴走族追放都市宣言	（昭和56年 3月24日制定）
非核平和都市宣言	（昭和58年 3月28日制定）
人権尊重都市宣言	（昭和62年 6月22日制定）
福祉都市宣言	（平成元年 9月26日制定）
環境宣言	（平成 5年 3月25日制定）
男女共同参画都市宣言	（平成16年10月 7日制定）

## 私たち鳥取市職員の7ヶ条

### ●市民サービス

1. 私たちは、市民に信頼される職員になります。
2. 私たちは、市民に誠意をもって対応します。

### ●明るい職場

3. 私たちは、職場のチームワークを大切にします。
4. 私たちは、健康管理に努め、明るい職場をつくれます。

### ●地域への参加

5. 私たちは、地域活動に率先して参加します。
6. 私たちは、地域の環境を良くし、地球環境を守ります。

### ●各所属のスローガン

7. 私たちは、何ごとにも公平公正を心掛けます。

## 鳥取市議会概要

平成25年5月発行

編集発行 鳥取市議会事務局

〒680-8571 鳥取市尚徳町116番地

TEL 0857-22-7711

FAX 0857-20-3049

ホームページにも掲載しています

URL:<http://www.city.tottori.lg.jp>